

# まちづくり

No. 104

社会福祉法人 広島市中区社会福祉協議会 / 令和4年3月 発行

〒730-0051 広島市中区大手町4丁目1番1号 大手町平和ビル5階 Tel.082-249-3114 FAX.082-242-1956 Eメール naka@shakyohiroshima-city.or.jp

袋町地区  
社会福祉協議会

## みなさんの心をつなぐ袋町

袋町地区は、北は相生通り、南は国道2号線、東は並木通り、西は元安川に囲まれた地域で、中央部を東西に平和大通り、北部を本通商店街が貫通する、広島市の都心の一部を形成する区域です。袋町地区社会福祉協議会では、「まちなかでも、人と人がつながり、ふれあう温かみのある地域」を目指し、日々活動をしています。

今回はサロン活動とサロン参加者の声を紹介します。

### ～袋町地区社協の運営するサロン～

#### 6 すみれサロン 隔月第3水曜日 10:00～12:00



大手町3丁目にお住まいの方を対象にしたサロンです。近くにみんなで集まっておしゃべりしたい場所があったらいいなという思いからできたサロンです。

#### 5 ウェル加夢サロン 毎週火曜日 10:00～11:00



「いきいき百歳体操」で筋力アップ! コロナ禍でお休みすることが多く、みなさんへの連絡手段としてグループラインをつくりました。(スマートフォンの方が少なく、3名しか登録されていません…)

#### 4 社協事務所拠点サロン

毎週月曜日、火曜日、金曜日 10:00～12:00



気軽に立ち寄り相談ができる場所として開設しています。また、毎月第3火曜日は国泰寺地域包括支援センターの相談日、毎週金曜日は中区行政相談員による行政相談を設けています。お気軽にお越しください。

#### 3 子育てサロン「Angel's pouch」

毎月第1、3金曜日 10:30～12:00



リトミック、季節ごとの行事(ミニ運動会、クリスマス会)、保健師さん、栄養士さんのお話、子育て相談など地域の子育て中の親子が気軽に通えるサロンです。

#### 1 いきいきサロン袋町

毎月第1水曜日 10:00～12:00



毎月、趣向を凝らした内容でみなさんをお迎えしています。特に12月の芋版画を使った年賀状づくりが人気でみなさん毎年楽しみにされています。

#### 2 はつらつ袋町(脳活性教室)

毎月第3木曜日 10:00～12:00



国泰寺地域包括支援センターと協力して、企画を立てています。主に頭や身体を使ったレクリエーションを中心に参加者の方と楽しく体を動かしています。

### サロン参加者の声

コンクリートのビルが立ち並び袋町地区に住む私は都会生活の中で孤独・寂しさといったものを折にふれ感じていました。地域の人々との触れ合い・助け合い・繋がりが欲しいとつねづね思っていました。丁度そんな折、人づてにサロン活動がある事を知りました。いきいき体操・寄席講演・ちぎり絵など…寂しさから抜け出す事が出来ることを知りました。コロナ禍で各種行事等が中止となり、不安を感じ体調を崩された方が多くいらっしゃるのではないですか。

この度サロン活動の必要性・重要性といったものを改めて実感しました。お世話下さる方々が私達を温かく大きく手を広げて待って下さっていることに感謝しつつ、サロンの開催を心待ちにしているこの頃です。

### 中区ボランティアセンター



サロン参加者の声を中区ボランティアセンターに掲示しました。

袋町地区にお住まいの方でサロンの詳細については中区社会福祉協議会までお問い合わせください。



# 地域防災・福祉フォーラム2022 を開催しました

～自分たちのまちは自分たちで守る!～

令和4年1月29日(土)に、「地域防災・福祉フォーラム2022～自分たちのまちは自分たちで守る!～」をオンライン配信にて開催しました(主催 中区社会福祉協議会・中区自主防災会連合会)。

当日は、講師に広島市中区長の行廣真明様を迎えて、「安全で安心な『いき生き中区』を創るために」と題し、防災や助け合いの取り組みを通じたまちづくりの講演をしていただきました。

行廣区長には、広島市の危機管理部門在籍時のご経験も交えながら、中区における具体的な状況や取り組み

(特に高い水害リスクやその対策、高齢者・障害者等の避難行動支援策の進捗状況等)について丁寧にお願いいただき、中区に住む方々の「当事者としての理解」をより深めていただける講演になりました。

初めてのオンライン配信でしたが、多くの方にご視聴いただくことができ、改めて関係各所のご協力に感謝申し上げます。

引き続き、「安心して住み続けられる中区のまちづくり」への参画を通じ、防災の基礎づくりにも協力して参ります。



広島市防災士ネットワークのご協力でオンライン配信を行いました。



講師の行廣区長(右)と司会の川上アナウンサーによる質疑の場面では、災害の備えや、活用可能な情報等を分りやすく説明いただきました。

## 地域団体連携支援基金 事業費助成金を活用した取組

～竹屋地区社会福祉協議会～

地域団体連携支援基金 事業費助成金とは、地区社会福祉協議会と各種団体が、連携して地域課題の解決等に向けて取り組むことを支援する助成事業です。

竹屋地区社会福祉協議会では、以前より「地域の活性化には、地区社協及び関係団体の活動を広く周知し、地域活動への参加者および担い手を増やすことが重要」と考えてきました。この度、助成事業を活用し、これまで地区社協の備品として保持していなかったPCを購入。広報活動はもちろん、幅広い用途に使用することで、地域の活性化を目指します。

広報紙づくり  
リモートで頑張るぞ!  
広報部長 松田



### 想定している取組例

#### ▶ 広報紙のデザインカアツプ

広報力の高い紙面を目指します。  
もちろん、各種団体の取組も随時掲載。

99号は3つ折仕様でした。  
現在、100号記念に向けて企画中です!



#### ▶ 会議等のオンライン化

コロナ禍による対面で集まりにくい状況の解決に加え、仕事や家庭のある多忙な担い手への配慮を可能にします。また、各種団体との話し合いの機会も気軽に設けられることで、関係性の強化を図ります。





## あたたかいご寄付を ありがとうございました



皆様からのご寄付は、福祉のまちづくりの推進のために、大切にさせていただきます。  
(令和3年3月1日～令和4年2月28日現在)

【一般寄付】 匿名1件

【物品寄付】 ダイナム広島八丁堀店1件  
(雑貨品等一式42点)  
匿名1件(白米)

## 車いすの貸し出しをしています

緊急かつ一時的に在宅で車いすを必要とする方に対して、原則2か月間を期限として無料で貸し出しています。介護保険での貸与を受けるまでの間や、旅行等に利用できます。※入院中・施設入所中の方はご利用できません。

ご利用の際は、事前に中区社協までご連絡ください。

**TEL 082-249-3114**



## 賛助会員へのご加入をお願いいたします!

中区社協では、誰もが安心して住み慣れた地域で暮らしていける「福祉のまちづくり」の実現に取り組んでいます。

お寄せいただきました賛助会費の1/2は地区(学区)社協が行っている「ふれあい・いきいきサロン」など地域に密着した活動に、もう1/2は中区社協が行っているボランティア活動の推進などの福祉事業に活用しています。

**会費** (年間) **3,000円** ※何口でもご加入いただけます

**加入方法** 手数料が自己負担になります。  
中区社協(249-3114)までご連絡ください。

令和3年度 賛助会費実績額(令和4年2月28日現在)

**753口 2,264,000円**

今年度は皆さまのご協力とご理解により、多くの方にご加入いただくことができました。ご協力いただきました皆さまに深く感謝申し上げます。

## 中区地域福祉センターを ご活用ください。

市民の自主的な福祉活動を支援し、地域福祉の増進を図るために設置されています。福祉を目的とするグループやボランティアグループは無料でご利用いただけます。

- 所在地** 広島市中区大手町4-1-1  
大手町平和ビル5階
- 休館日** 毎月第3日曜日、8月6日  
年末年始(12月29日から翌年1月3日まで)
- 開館時間** 9:00～21:00

※新型コロナウイルス感染症の影響により利用時間等制限を行っている場合がありますので、詳しくはお問い合わせください。



## 赤い羽根共同募金にご協力ありがとうございました!



今年度も広島市中区共同募金委員会では、「自分の町を良くするしくみ」を全国統一スローガンに赤い羽根共同募金運動(期間:令和3年10月1日～12月31日)を実施し、6,150,814円(令和4年1月31日現在)の募金をいただいております。ご協力ありがとうございます。

社会の変化のなか、赤い羽根共同募金は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな

地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を応援する、「じぶんの町を良くするしくみ」として、取り組まれています。

赤い羽根共同募金は、みなさんのお住まいの地域で幅広く活用されています。中区社会福祉協議会ではお寄せいただいた募金は、ひとり親家庭の子どもや障がいをお持ちの方、高齢者等の交流活動など、皆さんの住むまちの地域福祉活動へ活かされています。

ひとり親家庭  
ふれあい行事

## 「ふれあいボウリング大会」を開催しました

令和3年12月12日(日)、中区ひとり親家庭ふれあいボウリング大会を開催しました。

この大会は、赤い羽根共同募金の配分金により年1回、中区母子寡婦福祉会との共催で実施しています。当日は9家族23名の参加があり、新型コロナウイルス感染症対策を行った上で楽しい時間を過ごしました。





# ボランティアセンター通信

ボランティア  
グループ

## さくら会のご紹介

メンバー  
募集

利用者の  
募集



さくら会では、主に一人暮らしの高齢者を対象とした「ふれあい食事会」を開催しております。グループメンバーが手作りの料理を振る舞い、利用者の方に楽しい時間を提供しております。利用者の方にお話を伺うと、「いつも楽しみにしている。ここに来る日は、いつも朝は少なめにしようとしている。」と、参加が待ち遠しいようでした。



11月のメニューは  
蒸込みハンバーグでした。

現在、さくら会では  
グループメンバーの募集を  
しております。

### 主な活動日時・場所

- 毎月第4木曜日 9:00～13:00
- 場 所：竹屋公民館
- 年会費：1,000円（ボランティア保険代・検査代として）



また、ふれあい食事会の利用者の募集も合わせて行っております。高齢者の方で、食事会に参加してみたいという方は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

参加費  
500円(食事代)

## 令和4年度 ボランティア活動保険のお知らせ

更新手続きは  
お早めに！

ボランティア活動保険は、ボランティア活動中の様々な事故によるケガや往復途上の事故、損害賠償責任（相手を誤ってケガさせる、活動先の物を誤って壊してしまう等）を補償する保険です。また、令和4年度より特定感染症重点プランが新設されました。現在加入中のボランティア活動保険の補償期間は**令和4年3月31日迄**です。ボランティア登録をしている社会福祉協議会で、更新手続きを行ってください。

①基本プラン	350円
②天災・地震補償プラン	500円
③特定感染症重点プラン	550円

### 基本プランと天災・地震プランと特定感染症重点プランの違い

地震・津波・噴火に起因する死傷に対し、基本プランでは補償対象外、天災・地震補償プラン、特定感染症重点プランでは補償対象となります。また、特定感染症重点プランでは、特定感染症（新型コロナウイルスを含む）に感染した際に補償開始日より補償されます。

## ボランティア交流会・研修会を開催しました

11月22日（月）に中区ボランティア連絡会と共同で、ボランティア交流会・研修会を開催しました。交流会では、ギター漫談で知られる風呂呂哲州さんを演者としてお招きし、歌とトークで参加者の皆様が笑いのあふれる時間を過ごすことができました。

また、研修会では新型コロナウイルスの影響で前年度と今年度中止となった、なかくボランティアまつりにおいて、来年度の開催に向けて参加者同士で意見を出し合っていました。

今回出していただいた意見を踏まえた上で、来年度以降、新しい形でのボランティアまつりを検討していきます。



申し込み  
問い合わせ

社会福祉法人 広島市中区社会福祉協議会/中区ボランティアセンター

〒730-0051 広島市中区大手町4-1-1 大手町平和ビル5階

TEL.082-249-3114 FAX.082-242-1956

✉ naka@shakyohiroshima-city.or.jp ☎ http://shakyo-hiroshima.jp/naka/

